

西条校区 タウンミーティング開催報告

【日 時】令和6年9月19日（木）19：00～20：30 【場 所】西条公民館 【参加者】地域：14人（西条校区連合自治会長など）、傍聴：1人 市：3人（市長、建設部長、西条公民館長） 【テーマ】①西条小学校前交差点の安全確保について ②うちぬき広場の公衆トイレの移設について ③地域活動団体の活性化について	
概 要	
参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
1 西条小学校前交差点の安全確保について	
当該交差点は歩車分離式信号機だが、歩行者用の設定時間は、青色点灯時間が約12秒、青色点滅が6秒と短く、児童や高齢者は渡り切ることができない。 そのため、対角地点に行くには、2回に分けて渡らなければならない。 歩行者用信号機の青時間を約5秒延長してほしい。	この交差点については、これまでに何度も「通学路安全推進連絡協議会」で対応を検討している。 現時点では、朝7時から8時までの間と、14時30分から15時の間、登下校の時間帯に限り、青色点灯時間を6秒延長して、18秒としている。 横断歩道の時間延長は、車両通行時間の短縮になり、渋滞を招く恐れがあるため、警察からは、これ以上の時間延長は不可能と回答を得ている。
時間延長が難しいのであれば、スクランブル交差点にするなど、改善してほしい。	警察庁の公表資料によると、スクランブル交差点の設置は「繁華街、駅やバスターミナルの周辺等で、信号機が設置されており、斜め方向への横断目的の歩行者が多い交差点等は斜め横断（スクランブル交差点）可」という対象道路の制限があり、当該交差点はこの条件に当てはまらない。
地域で、交差点近くの住民の声を聞いて、まとめた。 （以下、住民からの意見） ▶歩行者用信号の時間が短く、高齢者は渡り切ることが難しい。 ▶車で交差点を左折する時が危ない。	歩行者用信号の時間に関して、警察は横断歩道1mを1秒で歩くという基準で考えているようである。（横断歩道の長さが16.5mであれば、約16.5秒で渡ることをイメージしている。） この歩行者用信号機は、点滅時間を合わせて18秒（通常時間帯）なので、1回の信号で、横断歩道ひとつを渡り切ることが想定されている。 子ども達だけでなく、高齢の方も利用されるので、今回直接皆さんが聞き取っていただいた内容は、行政では気づかないような貴重な意見もあるので、警察にも伝える。
▶自転車、歩行者用信号と車両用信号の両方を利用して渡ろうとするので、車を運転する者にとってはヒヤリとする。	基本的に、自転車は車道を走るようになっており、車と同じ信号を見るようになっている。
▶この交差点では、東西方向に走る車両が多いのに、信号は南北方向が長い（※）ため、渋滞に拍車をかけている。 市が実施した道路交通量調査結果を精査の上、正確な交通量を警察と共有し、点灯時間の改善をお願いする。 ※東西方向（喜多川朔日市線）28秒 南北方向（御殿前通り）33秒	喜多川朔日市線が開通して何年も経っているため、こちらの路線の交通量の方が多いということであれば、交通量調査の結果も踏まえて、信号の点灯時間のサイクルの見直しについて、警察に伝えることも可能だと考える。

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
2 うちぬき広場の公衆トイレの移設について	
市役所南側のうちぬき広場に、消防西条分団と神拝分団合同の蔵置所建設に伴い、公衆トイレが撤去された。 利用者が多いので、近くに移設してもらえると大変ありがたい。	今回、消防団蔵置所の更新に際し、うちぬき広場を活用する選択をした。当初は公衆トイレを残す方向であったが、消防団車両が出動する際、車両とトイレの接触事故などの危険性があることが判明し、車両の出入りの安全性を優先することとした。 トイレの利用状況、将来的な維持管理費の見通し、近隣の公衆トイレとの距離等を総合的に勘案した結果、移設ではなく、撤去の方針となり、令和5年11月に連合自治会長及び近隣自治会長に説明させていただいた。 また、西条まつりの際は、開放している市役所のトイレをご利用いただきたい。
3 地域活動団体の活性化について	
各種団体の活動のさらなる充実・活性化のために研修活動が有益だと考えている。 シニアクラブは、公用バスを利用して研修を実施していたが、コロナ禍以降、市の組織再編に伴う職員数減などの理由から公用バスの利用ができなくなった。 以前のように公用バスを利用させてもらえないだろうか。	公用バスの利用については、団体育成目的の研修であることが条件だが、各地区老人クラブにおいて、これまで公用バスの取り扱いが統一されていなかったこともあり、組織再編に伴い、改めて見直したところである。 また、老人クラブ助成事業において、事業補助金等を交付しており、本来研修活動も事業予算内での実施が望ましいと考えている。